



うるだ

第54号

12月12日

(火曜日)

平成7年

(1995年)

=年2回刊

一発行
上田高等学校
関東同窓会事務局
第一発行人
会員登録(48)
〒176 東京都練馬区
向山4-19-2
TEL 03(3999)0716
編集人 小林秀芳(60)
題字は故原垣征夫氏(14)

上田高等学校関東同窓会・会報

歴史と伝統、脈々と

**マルチネット化、女性同窓生の会……
新たな礎石残して**

次の世代の関東同窓会へ

同窓会という組織は必ず不思議な組織である。昭和から平成へ、そして先輩世代から後輩世代へ、人材構成は変わっていて、その底層に変わらぬ「ネルギー」が脈々と受け継がれていく。つまり、「いわゆる」の歴史と伝統である。三年前横山前会長があとを継いでいる。その流れの中に、マルチネット化、女性同窓生の会へバトンを渡そうとしている。

世代から世代へ
会に不参加の人のために
お問い合わせ下さい
と、関東同窓会は支那時代からいままで十人の会長を経てきました。

会員以下清川三七期(4期)、大森義雄(23期)、宮内初代(10期)、橋垣征夫(14期)、大紙の題(36期)、小林卿(40期)、そして第十一代に当たる山



34回総会で挨拶する山崎延次会長

期、坂本実雄(28期)、猪俣秋(48期)現会長であ
る。神野勝る。それぞれの新規会員個性を指

導者はかりだが、共通して

近い感がみなむ。山田

の感想は、山田

横山相談役に 熱四等旭日小綬賞

関東同業会の助賀現在は現在の受賞者で、東京大雪会館(フロア)にて、秋の叙勲式典が開催された。秋の叙勲式典は、秋の叙勲式典が開催された。秋の叙勲式典は、秋の叙勲式典が開催された。秋の叙勲式典は、秋の叙勲式典が開催された。

横山相談役は、上田高校

の肝入りで会員有志で集ま

る。法政大学法学院に進み

た功績が認められたので

氏が一貫して取り組んで

いた現職院長である。

務務の研修待遇改善に

から現在の人事院へ

事務理事の要職にある。

今日にいたるまで、國家に

かのものとして、人事院に

から現在の人事院へ

へと昇進した。

人院院で参議院などを歴任

したのち、昭和五六年に

相談役会に転じ、現専務理事の要職にある。

この間も、健康

を保つため、常に

年会費納入者氏名

平成7年4月1日～11月11日

に審査して社会に恩返しを

して、年会費を支払った

人院院で相談役は、

十歳の誕生日を迎えてすぐ

いよいよ、愛の喜び

がもたらされた。

横山相談役は、

横山相談役は、